

フィロソフィ経営実践塾 塾生の皆様へ

「経営問答を共に考える会」担当  
国際コミュニケーション・トレーニング株式会社  
岩崎一郎 & 岩崎クレア

---

## 第38回 「経営問答を共に考える会」 開催のご案内

---

**お申し込みは こちらから** → <https://forms.gle/8svnQLedCov64rMf9>

※「出席」の方のみ登録していただければ OK です。（「欠席」の方は連絡不要です）

皆様、お世話になっております。

下記の日程で「経営問答を共に考える会」を開催することになりましたので、ご案内申し上げます。

### 記

日 時：2024年2月27日(火) 18時30分～21時30分ごろ

開催方法：zoom によるオンライン勉強会（お申し込みくださった方に  
zoom ID やパスワードをお伝えいたします。）

第一部：18時30分～20時30分ごろ

『経営問答』を読み解きながら理解を深める

テーマは、「経営目標をどのように社員に落とし込むか?」「仕事のできない人の活用」「会社の強みを作るには?」「ナンバー2の育成」など。

（テーマは毎回異なります）

第二部：20時30分ごろ～21時30分ごろ

コンパ（討論、経営および人財育成相談、他）

会 費：今回に限り無料

お申込み:こちらから → <https://forms.gle/8svnQLedCov64rMf9>

※お申込み〆切；2月26日（月）

内 容：塾長は、「経営問答」の中で我々経営者のさまざまな悩みに答えてくださっています。たとえば、「自分の分身になってくれるようなナンバー2をどのよう

に育てたらよいのか?」「経営目標をどうやって社員に落とし込んでいけばいいか?」「仕事ができない人がいて困っている」など、経営者の悩みは尽きません。当会では、「こんな時、塾長ならどうされるか?」について、経営問答をもとに皆で考え、稲盛哲学の血肉化を実践していきます。

#### ■「経営問答を共に考える会」の進め方

1)『稲盛和夫の経営問答』の中の塾生の質問を読み、「自分だったらどうするか?」を考えます。(現在の自分の脳の思考パターンを明確化)その後、塾長はどのように答えておられるかを参考しながら、グループ討論(※)を行い、塾長の意識の向け方、具体的な判断の仕方などを学んでいきます。(同じような状況に直面した時、迷わず判断できる脳の回路を作る)

※グループ討論では、「塾長は、こんな質問のときは、こう答える」という、単に形式的なことを学ぶのではなく、「塾長は、塾生の言葉のどこに着目して答えておられるのか?」など、塾長のひとつひとつの言葉を深く掘り下げて考えていくことで、少しでも、塾長の考え方(脳の使い方)に近づけるような脳のトレーニングも合わせて行っていきます。

2)「経営問答を共に考える会」は続き物ではなく、毎回、異なるテーマを取り上げていきますので、どの回からでも参加可能ですが、脳をトレーニングするという意味では、できるだけ多くご参加されることをお勧めします。

#### 【参加された方のご感想(一部抜粋)】

- ・宇宙の意志と調和する心が、脳科学で裏付けられるということに驚きを覚えました。
- ・非認知能力つまりフィロソフィが認知能力と掛け算で人生を決める事実や、それが脳の使い方で違うことが引き起こされることを初めて知りました。
- ・人生・仕事の結果の方程式が脳科学的に裏付けられることがわかり、さらに腑に落ちた感じがします。非認知能力が人を成功に導くというのは、方程式にピタリ当てはまりますね。すごいです。
- ・能力の高い低いよりも、人間性、非認知能力で人を評価する。人を非認知脳力で評価することを心がけたいです。
- ・やはり、機会あるごとに、学びを継続することの重要性をあらためて感じました。
- ・京セラでの経験者、経営幹部の経験者の実話が聞けて良かった。
- ・塾長の教えを脳科学の視点から理解できたので凄く勉強になりました。感謝!

## 【オンライン参加方法】

パソコンまたはスマホに、zoom アプリ( <https://zoom.us> )をインストールしていただき、当日、時間になりましたら、zoom にて、ご参加ください。

\*今回、リアル参加はありません。

以上

## <連絡先>

フィロソフィ経営実践塾「経営問答を共に考える会」担当

国際コミュニケーション・トレーニング株式会社

岩崎一郎（脳科学者 医学博士） 岩崎クレア（NDC 脳力開発トレーナー）

メール: [info1@kctjp.com](mailto:info1@kctjp.com)（前日まで） 携 帯: 080-5050-9431（当日）